

## 島の文化会議

# 日本刀と日本人

～隠岐と後鳥羽院から考える～

**日時 令和7年3月16日(日)**

**午後1時30分～3時30分(1時～受付)**

**会場 隠岐開発総合センター・島民ホール(島根県隠岐郡海士)**

主催：後鳥羽院顕彰事業実行委員会 協力：株式会社泰文堂、隠岐神社奉賛会

### プログラム

#### ◆トークショー

#### 「日本刀と日本人」

川島 貴敏氏(株式会社泰文堂・代表取締役)

村尾 茂樹氏(後鳥羽院顕彰事業実行委員会)

#### 「日本刀撮影会」～海を渡って後鳥羽院の菊御作がやってくる～

重要美術品 菊御作 ※後鳥羽院が菊紋を刻ませたとされる800年前の日本刀

後鳥羽院御番鍛冶作の日本刀 ※後鳥羽院に認められたとされる刀工の作品

**※受付にて撮影申込みをした上、注意事項を厳守いただける方のみ撮影できます**

## 鉄の芸術、日本刀

日本刀は単なる武器ではない。

日本人の心を表象する  
日本文化の真髄である。

日本刀に触せられ、  
刀剣商となった  
著者が語る、  
「日本人が知らない」  
日本刀の魅力。



株式会社泰文堂・代表取締役 川島貴敏氏

#### ■略歴

昭和31年、静岡県富士市に製紙会社の長男として生まれる。  
日本大学経済学部在学中にアメリカ留学を経験し、  
そこで叔父の商売である日本刀の仕入れを手伝う。  
その後、自らも日本刀を売買する刀剣商として独立。  
昭和56年、川島美術刀剣(現 株式会社泰文堂)開業。  
平成7年、株式会社泰文堂を設立して代表取締役に就任。  
平成21年より、全国刀剣商業協同組合副理事長を務める。

- ・入場は無料です。
- ・予約の方が優先入場となります。下記のQRコードもしくは主催者へ電話にてお申し込みください。
- ・今回の文化会議は中学生以上が対象です。
- ・安全確保のため小学生以下の会場への入場はできません。
- ・記録並びに広報のため、動画や写真の撮影を行います。来場者が写り込む場合もありますが、これは後鳥羽院顕彰事業実行委員会の判断で海士町や観光協会、隠岐神社の広報として使用します。これに賛同できない方の入場はお断りいたします。
- ・場内の安全に協力いただけない方がいる場合、主催者の判断でイベントを中止する場合があります。
- ・感染症、その他の理由で主催者の判断によりイベント内容を変更または中止する場合があります。

**【お申込み】 3/15(土)までにお申し込みください**

左記のQRコード

申込みフォーム⇒

もしくは顕彰事業実行委員会事務局

(08514-2-0115 役場総務課：村尾)へお電話ください

